

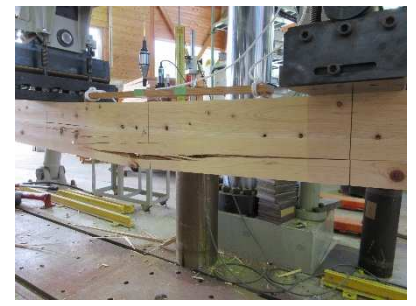


かがわのヒノキ



香川県産ヒノキの強度試験を実施しました

香川県産のヒノキの強さを、実際の柱や重ね梁を使って試験したところ、建築に使える十分な強度を持っていることがわかりました。



<試験結果>

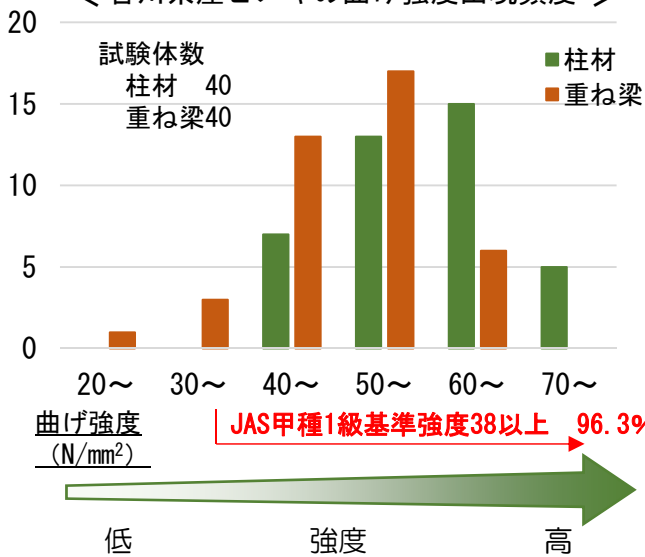
| 内容 | 単位 | 柱材 (105mm×105mm×3m) | | | 重ね梁※1 (105mm×210mm×4m) | | |
|-----------|--------------------|------------------------|------|------|---------------------------|------|------|
| | | 平均 | 下限 | 上限 | 平均 | 下限 | 上限 |
| 曲げ強度 | N/mm ² | 59.6 | 43.0 | 77.3 | 50.8 | 33.1 | 69.5 |
| 曲げヤング係数※2 | kN/mm ² | 12.0 | 9.3 | 15.3 | 11.0 | 9.0 | 12.9 |
| 最大荷重 | kN | 36.8 | 26.6 | 46.3 | 62.6 | 37.0 | 86.0 |
| 含水率 | % | 10.7 | 8.9 | 12.8 | 10.0 | 8.6 | 11.0 |

※1「重ね梁」 柱の大きさの角材を2本～3本接着したもので、梁や桁などの厚みの必要な部材として使うことができます。

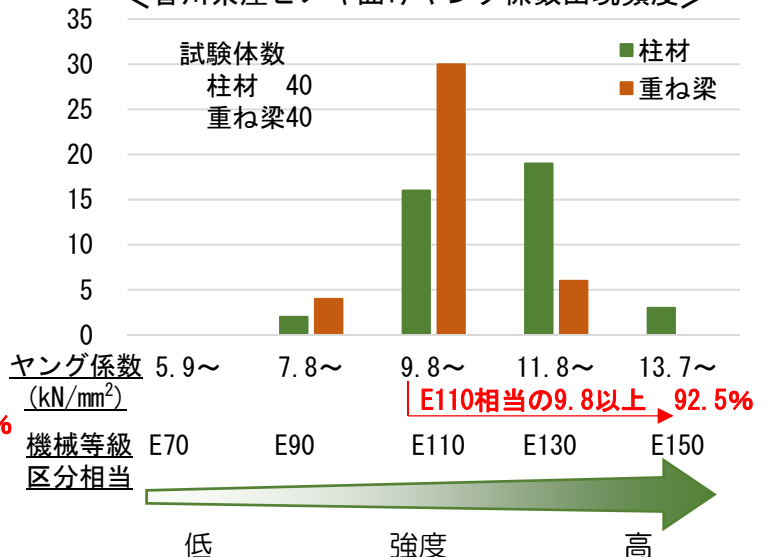
※2「ヤング係数」 変形しにくさを表す係数で、数字が大きいほど強度が高いと考えることができます。



<香川県産ヒノキの曲げ強度出現頻度>



<香川県産ヒノキ曲げヤング係数出現頻度>



曲げ強度・・・JAS甲種1級の基準強度38N/mm²以上が96.3%を占めました。

曲げヤング係数・・・JAS機械等級※3のE110以上に相当する9.8 kN/mm²以上が92.5%を占めました。

※3 JAS規格の木材の強さの区分で、数値が大きくなるほど強い等級になります。